

2001年9月の情報です。

平成12年度水質汚濁の状況について

(2) 湖沼

- 水域類型が定められている4水域のうち、BOD又はCODの環境基準を達成しているのは3水域(相模湖、津久井湖、丹沢湖)であり、1水域(芦ノ湖)は達成していない。この傾向は前年度と同様である。(表6)
- 測定地点ごとの適合状況では、17地点のうち13地点(76%)がBOD又はCODの環境基準に適合しており、前年度と同様である。(表7)

表6 BOD又はCODの環境基準達成水域数の推移

年 度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
水域数	4	4	4	4	4	4
達成水域数	3	3	3	3	3	3
達成率	75%	75%	75%	75%	75%	75%

表7 BOD又はCODの環境基準適合地点数の推移

年 度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
測定地点数	17	17	17	17	17	17
適合地点数	12	13	10	13	13	13
適合割合	71%	76%	59%	76%	76%	76%

ア 相模湖、津久井湖

- 相模湖、津久井湖とも河川A類型(BOD2mg/L以下)の環境基準を達成している。(表8)
- 主要地点のBOD年間平均値をみると、相模湖の湖央東部は、前年度とほぼ同様であり、経年的には1.7mg/L以下で推移している。津久井湖の湖央部は、5年度に環境基準値の2mg/Lを超えたほか、経年的には1.5mg/L以下で推移している。(図3)

表8 BODの環境基準達成状況

水域名	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
相模湖	○	○	○	○	○	○
津久井湖	○	○	○	○	○	○

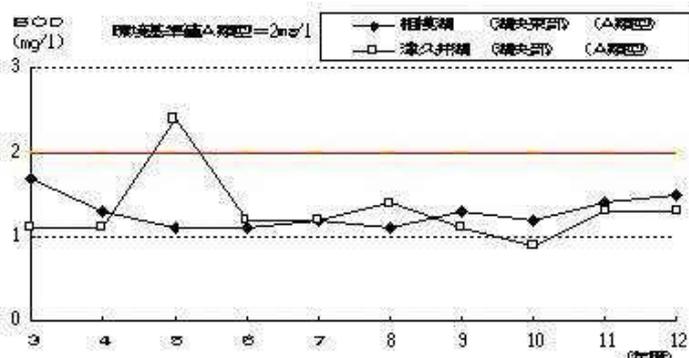


図3 相模湖、津久井湖の主要地点のBOD年平均値の推移

イ 芦ノ湖、丹沢湖

- 芦ノ湖は、自然環境保全の目的から最も厳しい湖沼AA類型(COD1mg/L以下)に指定されており、CODの環境基準は達成していない。丹沢湖は、湖沼A類型(COD3mg/L以下)の環境基準を達成している。(表9)
- 主要地点のCOD年間平均値をみると、芦ノ湖の湖央部、丹沢湖の湖央部ともに、経年的には2mg/L以下で推移している。(図4)

表9 CODの環境基準達成状況

水域名	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
芦ノ湖	×	×	×	×	×	×
丹沢湖	○	○	○	○	○	○

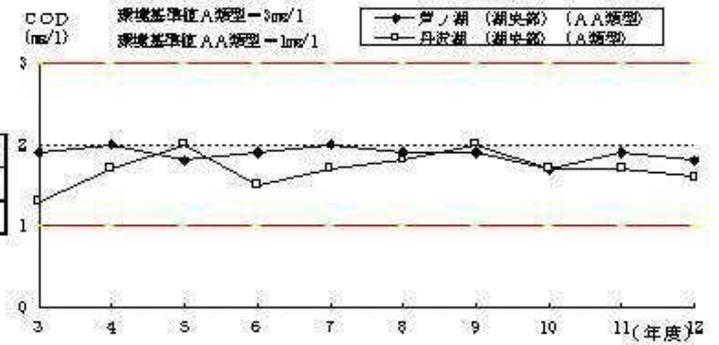


図4 芦ノ湖、丹沢湖の主要地点のCOD年平均値の推移